

大学教務実践研究会 教務課題検討フォーラム

主催：大学教務実践研究会、東海国立大学機構名古屋大学高等教育研究センター[質保証を担う中核教職員能力開発拠点]

2025年12月13日（土）10:30-16:45

現地参加（名古屋大学東山キャンパス全学教育棟A館）

オンライン参加

アーカイブ視聴



大学教務実践研究会と名古屋大学高等教育研究センターでは、教務の現場における事例を持ち寄り、それを整理した上で実践的な知識まで高めることを目的に、協働して活動しています。この教務課題検討フォーラムは、今日的な課題をとりあげ、ともに議論を深めていく場として設定しています。今年のフォーラムでは、「知の総和」答申や第4期機関別認証評価を踏まえた教務部門の対応、アカデミックアドバイジングやアカデミックカレンダーの多様化などの最新動向、法令が関係する教職課程業務をテーマとする分科会を設定し、実践的な知識を共有します。

※本フォーラムには、以下の参加形態があります。お申込の際にお選びください。

現地参加（名古屋大学東山キャンパス全学教育棟 A 館）／リアルタイムオンライン参加／アーカイブ視聴

※分科会1の後半30分、分科会2の後半は現地参加の方のみ対象の交流プログラムとなります。

分科会1（10:30～12:30 〈10:00 受付開始 10:15 接続開始〉）<対面・オンライン・アーカイブ>

- 1 a) 教務の仕組みデザイン～大学の裁量を理解し、活用する～
- 1 b) 別表の読み方

全体セッション（13:30～15:00 〈13:00 受付開始 13:15 接続開始〉）<対面・オンライン・アーカイブ>

内部質保証の実質化と教務系職員のかかわり～FD・SD・IRというキーワードと第4期認証評価～

分科会2（15:15～16:45）<対面・オンライン・アーカイブ（前半部分のみオンライン・アーカイブ対象）>

- 2 a) 学生対応のデザイン～「知の総和」答申を受けて～
- 2 b) 変更届を忘れていませんか？～免許状喪失リスクと自己点検～

お申込み：<https://kyoumujissen1213.peatix.com> からお申込み下さい。

※いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

※お一人ずつの参加申し込みをお願いいたします（複数購入はできません）。

申込期限：12月9日（火）

参 加 費：1名につき3,000円（名古屋大学・岐阜大学所属の方は無料）

・録画対象部分のすべてのアーカイブ映像を後日ご視聴いただけます。

・支払い方法等詳細は裏面に記載しております。

・本会はインボイスに対応しておりません。課税対象（消費税10%）です。

お問合せ：nagoya@kyoumujissenn.com（大学教務実践研究会）

分科会1 現地参加／リアルタイム参加の場合、いずれか1つを選択していただきます。

1a) 教務の仕組みデザイン～大学の裁量を理解し、活用する～

担当：宮林 常崇（東京都立大学）、大津 正知（茨城大学）ほか

令和4年度大学設置基準等の改正から3年が経過し、アカデミックカレンダーをはじめ各大学の教務を取り巻く仕組みの多様化が進みました。例えば、90分13回+メディア活用は根拠法令をどのように理解し活用しているのでしょうか。この分科会では、各大学で教務を取り巻く仕組みを自大学らしくデザインするために必要な知識や最近のトレンドを紹介します。

1b) 別表の読み方

担当：有馬美耶子（白百合女子大学）

教員免許取得の基本は「免許取得の根拠法令」を知ることです。この分科会では、根拠法令の知見を深め、申請はもとより教職課程の履修指導や問合せ対応のスキルアップにつなげたいと思います。皆さん別表をどこまで使いこなしていますか？前半は別表1～8の概要について、後半は事例を使って「根拠法令の探し方」を学びます。

全体セッション

内部質保証の実質化と教務系職員のかかわり～FD・SD・IRというキーワードと第4期認証評価～

担当：竹中 喜一（近畿大学）、宮林 常崇（東京都立大学）、小野 勝士（龍谷大学）

第4期認証評価では、大学教育の質保証において「学修成果の可視化」と「教学マネジメントの実質化」が重視されており、教務系職員の役割はますます重要になっています。本セッションにおいて、教務系職員がどのように内部質保証に関与し、実践していくべきかについて、第4期認証評価のトピックを宮林氏から、内部質保証とFD・IRのかかわりを竹中氏から、事務職員のFD・SDへのかかわりを小野氏からお話しいただきます。

分科会2 現地参加／リアルタイム参加の場合、いずれか1つを選択していただきます。

2a) 学生対応のデザイン～「知の総和」答申を受けて～

担当：竹中 喜一（近畿大学）、満田 清恵（中京大学）、東岡 達也（北陸大学）ほか

「知の総和」答申をきっかけに、アカデミックアドバイジングやアドバイザーという言葉が注目されるようになりました。では、教務部門の職員が担ってきた学生対応はどのように変化することが求められているのでしょうか。窓口で日々起こっている現実を踏まえ、アカデミックアドバイジングに留まらない教務部門の学生対応の今後を考えるきっかけとします。

2b) 変更届を忘れていませんか？～免許状喪失リスクと自己点検～

担当：山口 大地（静岡大学）、多畠 寿城（神戸女子大学・神戸女子短期大学 元理事長）、小野 勝士（龍谷大学）

これから年度末にかけて、多くの大学で作成する「教育課程の変更届」について、実地視察において提出漏れの指摘が見受けられます。届出を受ける側におられた山口氏の経験をもとに、変更届提出の趣旨、過去の重大事案、学内でのリスクコントロールの方法等の講義の後、対面参加者間において疑問・不安点等の意見交換を行います。

■参加費の支払い方法・キャンセルについて

- ・クレジットカード、コンビニ、ATM 払いが可能です。コンビニ/ATM 払いの場合は、1件につき330円の手数料が発生します。キャンセルについては本会メールアドレス宛にご連絡ください。
- ・コンビニ・ATM 払いの場合、返金手数料としてキャンセル1件につき340円の手数料が発生します。
- ・キャンセルせず譲渡したい場合も、Peatixの参加者 help サイトを参照の上お手続きください。

※領収書はPeatixのサイトから出力できます（詳細はPeatixの参加者ヘルプサイトにてご確認ください）。

■現地参加の方のみ対象：18:00から懇親会を開催します。会費等は申し込みサイト内で案内いたします。